

20150601 第36回箕面探索同好会 六甲山座頭谷～逆瀬川 報告

真夏日が続く 5～6月は珍しい。晴天のもと、谷から山へ木漏れ日の続く、高低差もかなりあるコースだったが全員無事に歩ききりました。参加者 25 名は、創立以来初。



宝塚よりバスで知るべ岩下車、体操を済ませて直ぐに万里の長城の様な石畳の橋を渡ります。橋の中央付近より見える堰堤があります。右岸伝いに登ると、4つの連続する堰堤がある。ほぼすべての堰堤は満杯の土砂を溜めていました。さらに上流に掛けても、支流のいたるところに堰堤がありました。



堰堤発祥の地、崩壊の進む座頭谷、何時まで土砂との戦いが続くのでしょうか。



座頭谷のガレ場近くには、タニウツギ、スイカズラ、ウツギ、ヤブムラサキ、ネジキ、ガンピの花などが楽しめました。強い日差しも、林の中が多く太陽の光を強く感じないコースでした。時折の展望は、甲山、神戸、西宮港、伊丹、二上山、生駒と見渡せました。



うまのせ（集合写真）、檜ヶ峰からの急坂を下り「ゆずり葉台」のバス停では、さみだれ的に集まる我らを乗せるため、「貸切ではない」と運転手に怒られながら、バスを止めて乗車。その後、バスは満員になったので運転手の気持ちを察しました。 下↘ シライトソウ、コアジサイ 上↗ ギンリョウソウ



<感想・記>

◆「万里の長城」で有馬高槻構造線の話聞き、出発した。登山と自然観察で体力と能力を鍛えた。可憐な花はコアジサイ、和紙の原料のガンピ、酸っぱいスノキ、歯磨きの香りのタムシバ、ミキーマウスのアリマ

ウマノスズクサの葉と花、最後にナンキンナナカマド、意外に疲れた。下山後のビールは最高！「前田長治」

◆入会后、初参加の東六甲の稜線を行くこのコースは、少しハードでしたが、コアジサイ、アリマウマノスズクサや武田尾で観察したシライトソウも見られて何とか完歩できて、反省会も楽しめました。次回も楽しみだ！「醬野政博」

◆この達成感！ くせになるで～ 5月の葛城山を降りてからの反省会で、先輩からの言葉でした。今回も途中、私はなぜこんなところにいるのだろう？ なぜこんなしんどい思いをしているのだろう？ なぜ・なぜ？ と自問していましたが、終わってからの心地よさ…爽快感！ やっぱり くせになってしまいそうです。 これからもよろしくお願いします。 「米虫和子」

手記のお願いにこころよく応じて頂いた皆様有難うございました。 （記録：谷川稔）